

# 第27回 化粧品包装セミナー

## —ベーシックな技術から更なるステップアップへ!!—

日程：令和元年12月11日（水）12:30～16:50

会場：公益社団法人日本包装技術協会 A会議室

主催：公益社団法人日本包装技術協会

### ご参加のお勧め

日本の化粧品容器開発は、常に使用するお客様の利便性を考え、一步前・一步前へと技術革新・検討を行ない、時代のトレンドを取り入れた最新技術の採用も積極的に行っています。

今回は容器開発のベーシックな技術理論を基に、更なるステップアップを目指している技術事例等を説明いただきます。また、こうした日本の技術を海外ではどう評価されているかをご紹介します。

プログラムの最後には、講師の方々と企画委員との質問コーナーの開催も予定しております。

この機会に多くの方々の参加お待ちしております。

企画委員一同

### プログラム

時間	講演内容	講師
12:30 ▼ 13:20	<p>『エアゾールの基本設計と最近の傾向・特徴』</p> <p>エアゾール製品はボタンを押すだけで内容物を必要量容易に取り出すことが出来、また特徴的な霧や泡を簡単に作り出すことが出来るパッケージとして知られ、その画期的な機能は従来の包装形態に新しい商品価値を付加させました。現在、その使いやすさと機能性から化粧品、医薬品、家庭用品、工業用品等あらゆる分野の製品に利用されています。しかしながら、その特殊な包装形態のため、特性を付加・維持するための構造や製品設計に係わる知識を持った人が少なく、新規商品を企画する上でエアゾール剤型は敬遠される傾向があるようです。そこで、本講演ではエアゾール製品を設計する上で必要な基本知識として、その特徴、原理、構成部材、噴射形態等について解説を行います。</p>	<p>東洋エアゾール工業株式会社 研究開発部 部長 加藤 猛 氏</p>
13:30 ▼ 14:20	<p>『粘着ラベル素材概論』</p> <p>現在、化粧品の品名・成分表示や、包装・パッケージなどで、「粘着ラベル」は欠かすことのできない素材になっています。直接製品の性能に関係することは少ない「間接副資材」という立ち位置でありながら、製品性能にまで影響を与える、と言っても過言ではない、潜在的な付加価値を有する粘着ラベルですが、その詳細に関しては、実はあまり知られていないのではないのでしょうか。</p> <p>今回の講演では、そういった粘着ラベルを構成する各部材の種類や特性、粘着剤についての基本特性や特徴的な機能、使用環境や用途に応じた材料選定のポイント、粘着性能の確認方法、昨今の市場動向や消費者ニーズに呼応した新製品の開発状況など、これからの化粧品業界にも高い価値を付加させられるような情報を発信できれば、と思っております。</p>	<p>リンテック株式会社 事業統括本部 印刷・情報材事業部門 市場開発室長 兼 マーケティンググループ長 山本 貴司 氏</p>
14:30 ▼ 15:20	<p>『なぜ今、世界から日本の化粧品・トイレタリーパッケージが注目されるのか』</p> <p>海外から来日した観光客が、百貨店やドラッグストアで大量の化粧品・トイレタリー製品を購入する姿は、ここ数年ですっかりなじみのある光景となりました。そこにはお土産としてだけでなく、購入者自身が帰国後に自宅で日常的に使うためのものが多く含まれています。「日本の製品が好き、だからいつも使いたい」というその気持ちには、製品の中身だけではなく、日本ならではのデザインのパッケージが大きく貢献しています。「良品製品」であることの表現に長けている日本の製品のパッケージ。それを可能にしている日本の技術と文化。プレミアム製品向けのパッケージ開発担当として日本のパッケージを海外に紹介する際に何が一番驚かれるのかを、欧米と東アジアの文化の差にも注目して解説します。</p>	<p>P&amp;G (P&amp;Gイノベーション合同会社) 研究開発本部 プレミアムパッケージングCOE・ シニアサイエンティスト 藤田 志津香 氏</p>
15:30 ▼ 16:50	<p>『質問タイム』 回答者：講演者・セミナー企画委員 予定</p> <p>化粧品パッケージについて事前に参加者の皆様に質問用紙を配布し質問を受け付けます。 上記講演に関する質問と併せて、講演者と本セミナー企画委員（一部）にそれぞれの立場でお応え頂きます。</p>	

### 化粧品包装セミナー企画委員

\*本催しは各企業から代表された企画委員によりプログラムを編成しております

主査	住瀬 雅広 氏	株式会社DSC	代表取締役社長
	木本 喜久 氏	株式会社資生堂	パッケージ開発センター 外装企画グループ マネージャー
	加川 泰央 氏	株式会社コーセー	商品デザイン部 設計開発室 設計1課 課長
	高田 嘉嗣 氏	ポーラ化成工業株式会社	製品設計開発部 事業管理センター 係長
	岡 政弘 氏	花王株式会社	研究開発部門 包装技術研究所 グループリーダー
	(関谷 健次 氏	花王株式会社	研究開発部門 包装技術研究所 主任研究員)

## 講師のご紹介

**加藤 猛 (カトウ タケシ) 氏**  
東洋エアゾール工業株式会社 研究開発部 部長

### 【ご略歴】

1989年東洋エアゾール工業株式会社入社(研究部:現研究開発部)。  
エアゾール製品の開発業務に携わり、その後工場品質課、資材部等を経て、2008年東部営業部長、2015年西部営業部長を歴任。  
2017年より現職にて、新規開発案件や産学連携の業務に従事する。

**山本 貴司(ヤマモト タカシ) 氏**  
リンテック株式会社 事業統括本部  
印刷・情報材事業部門 市場開発室長 兼  
マーケティンググループ長

### 【ご略歴】

1970年奈良県生まれ。1992年近畿大学卒、同年リンテック(株)入社。研究所配属後、1998年大阪支店営業技術グループへ異動。ラベル用粘着素材販売の技術フォロー業務に従事。その後2008年関連会社の琳得科(蘇州)科技有限公司(中国)へ異動。現地調達材料による「地産地消製品」の開発を手掛け、2015年帰任。帰任後、技術・開発室 営業技術グループ、同室マーケティンググループを経験し、現在の市場開発室マーケティンググループにて、新市場の開拓や調査、製品・企画提案業務に従事する。

**藤田 志津香(フジタ シズカ) 氏**  
P&G(P&Gイノベーション合同会社)  
研究開発本部 プレミアムパッケージングCOE・  
シニアサイエンティスト

### 【ご略歴】

1997年P&G入社(日本本社・研究開発本部)。日本市場およびアジア全域における製品およびパッケージの開発(シリア、ファブリーズ、ダウニーなど)、社内ユニバーサルデザイン研究会のグローバルリーダーなどを経て、現在、東アジア市場の消費者理解、包材技術、人間工学、心理学、品質工学の観点からの、主要カテゴリーにおけるプレミアム製品向けパッケージデザイン開発を担当。

## 講演要領

日時:令和元年12月11日(水) 12:30 ~ 16:50  
会場:「公益社団法人日本包装技術協会 A会議室」  
東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

参加費:

1名分参加費 (配布資料代含む)	会員	会員 (3名割引1名あたり)	一般
本体	13,000円	12,000円	17,000円
消費税10%	1,300円	1,200円	1,700円
税込合計	14,300円	13,200円	18,700円

定員:80名

## お申込み方法

- 本紙申込書に必要事項を全てご記入の上、FAXにてお申込み下さい。協会ホームページからお申込みできます。  
\*協会ホームページ: <http://www.jpi.or.jp> を検索し、各種・催事から「第27回化粧品包装セミナー」を開いて下さい。ページ末の申込みフォームに必要事項をご記入して送信下さい。
- 申込みされた方には、後日参加証と請求書をお送りします。
- 当日、ご都合が悪くなった場合、代理の方の出席は差し支えありません。(受付にて名刺をご提出いただきます)
- 開催3日前からのキャンセルによる参加費のご返金はできませんのでご注意ください。

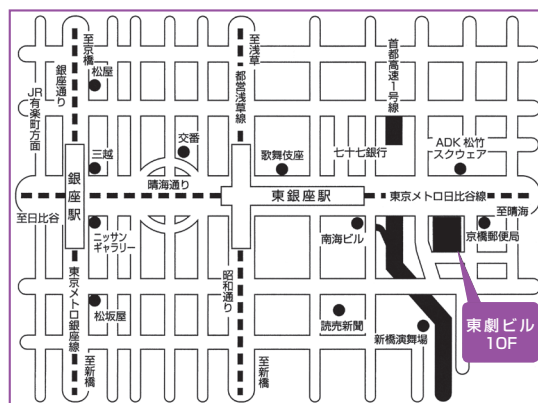
### 【個人情報の取り扱いについて】

1. 個人情報は「第27回化粧品包装セミナー」の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当会が主催・実施する各事業におけるサービスの提供や事業のご案内のために利用させていただきます。
2. 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示・提供することはありません。

## 会場案内図

■会場:公益社団法人日本包装技術協会 A会議室  
東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

■アクセス:地下鉄メトロ日比谷線・東銀座駅下車 6番出口より徒歩1分  
都営地下鉄浅草線・東銀座駅下車 6番出口より徒歩2分



## お問合せ並びに申込み先

公益社団法人日本包装技術協会 化粧品包装セミナー係 担当:竹内  
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F  
TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

## 第27回化粧品包装セミナー(12月11日開催)参加申込書

公益社団法人日本包装技術協会 化粧品包装セミナー係 担当:竹内 FAX.03(3543)8970 No

会社名	JPI会員 ・ 一般 (どちらかに○を付けて下さい)				
所在地	(〒 )				
電話			FAX		
参加者名	所属役職		e-mail		
	所属役職		e-mail		
	所属役職		e-mail		